

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども

クラスの保育目標

- ・自分の体調を意識しながら健康な園生活を送る。
- ・自分の思いや考えを言葉にして伝えながら、気持ちが通じ合う喜びを感じたり、相手の思いに耳を傾けようとする。

戸外遊び

くじら組に人気の遊びと成長している部分をご紹介します！好きな公園と遊びを選択し、発展していく遊び方が頼もしい子ども達。今後も子ども達の主体的な遊びをお尊重し、成長できる環境作りをしていきたいと思ひます。

- ・サッカー→判断力。体力。諦めない心。
- ・虫探し→思考力の芽生え。自然との関わり。共同性。
- ・ぼっくり→バランス感覚。姿勢の良さ。チャレンジ精神。
- ・ごっこ遊び→想像力と表現力。協調性。コミュニケーション力。

生活

給食を食べ終え、整列してたくじら組の子ども達。テーブルに食べこぼした跡があったので、子ども達とこのままお昼寝をしに移動するのはどうなのかな、と話し合いタイムを設けました。子ども達も真剣に考え、【拭いたり掃いたりした方が気持ち良い】【椅子もかっこよくしまおう】【食べた時にこぼしたら自分で拭く】【お手伝い(当番)を順番にしよう】等と沢山の意見が出ました。一つの投げかけから、身の回りのことに意識を持ち、向き合っていく姿はさすがです！引き続き、自立に向けて生活習慣の見直しをしていきたいと思ひます。

お願い

◎暑さが増してきました。掛布団を薄手のタオルケットへ切り替えをお願い致します。

◎子ども達自身で衣服調節をしています。自分で考えようすべきか…子ども達が自分で出した答えで行動できるよう、衣服補充のご協力をお願い致します。※この時期は半袖 T シャツが 2, 3 枚あると安心かと思ひます。

室内遊び



沢山遊んだ後の活動の切れ目や隙間時間に、手遊びを楽しんでいます。手指を動かすことは、脳を活性化させます。ひっかけのあるゲーム性の手遊びから、子ども達の意見を反映できる参加型の手遊びまで内容は様々。手遊びを始めた時の突発的な集中力は脱帽します！5月は遠足に向けて取り入れた【水中眼鏡】や【もしもしかめよ】が人気でした！

言葉

語彙力があり、しっかりと自分の気持ちを言葉にできるようになっている子ども達。しかし、相手の声に耳を傾け気持ちを受け止めることが難しく、自己主張したり、傷つく言葉を言ってしまったりする姿も見られています。相手の声を聞き、相手の気持ちを考え、自分の感情をコントロールし関わっていくことが必要だと考えます。そこで【声を聞いて良かった】と思える体験を増やしたいと考え、クラスでイトコ探し発表会を取り入れました。〇〇くんのイトコ(今日の良かった所)は？と聞くと、元気に手を上げ、発表してくれました。イトコが気になる子ども達は発表している友達の声をしっかりと聞いてくれます。声を聞く中でプラスの経験を増やし、聞くことの大切さを感じてもらえたらと思っています。又、友達に認められたイトコが、子ども達の自信に繋がることを願っています。素直な言葉から繋がる子ども達の自然な関わりを大切に、見守っていききたいですね！

感染症情報

おたふくのお子様が増えています。潜伏期間の長い感染症になります。体調の変化にご留意下さい。